

November 3Days, 2016 8th~10th

rescue DAYS.JP

WEBER RESCUE SYSTEMS

2016 / 11 / 10 THU



Picture : 集合写真 昨日 11/9

rescue DAYS.JP 2016 最終日！！

TODAY

実習参加者:75名

今日も、3つのステーションで実践さながらのレクチャーが行われる。
「rescue DAYS.JP」 Third day
健闘を祈る。

8:00~ 8:30	受付
8:30~ 8:40	開会式
8:40~ 9:20	理論 1
9:20~10:00	理論 2
10:20~12:00	Period 1 (Station 1A-1B, 2, 3)
12:00~13:00	昼食
13:00~14:40	Period 2 (Station 1A-1B, 2, 3)
15:00~16:40	Period 3 (Station 1A-1B, 2, 3)
16:40~17:00	記念撮影

リアルな事故現場を再現！驚愕！ウェーバーツール！

昨日の「rescue DAYS.JP 2016」二日目。決して天候に恵まれたとはいえない寒空の下ではあったが、受講者・見学者のその熱意は、それすら感じさせない程熱かったようだ。

リアルに再現された事故現場のなか、ヨーロッパの最新救助技術が体験できる、最高のシチュエーション。理論と実践。すぐにも人命救助に繋げる事ができる、完璧なプログラム。それが「rescue DAYS.JP」である。

今回が五回目となる、日本唯一の大規模イベント「rescue DAYS.JP」。昨年までは、三条市で開催されていたが、今年はありがたいオファーもあり、ここ、長岡市営スキー場にて開催の運びとなった。

受講者は講義で理論を学んだ後、技術訓練に参加する。各ステーションに分かれ、ドイツ ウェーバー社 のインストラクター & FUNAYAMAスタッフ と共に実践訓練を行うのである。実際に車両を使うリアルな訓練だ。ウェーバー社の素晴らしいレスキューツールを体験できる。三日間での破壊車両数は、実に70台にも及ぶ。それほどまでに「rescue DAYS.JP」は、実践に力を注いでいるのである。

受講で得たその技術を、いつ起こるか分からない車両事故にすぐにも役立てて欲しい。従来の救助方法と融合させつつ、より高度な救助活動に繋げて欲しい。その強い願いこそが「rescue DAYS.JP」の原動力となっているのだ。

熱心にインストラクターの言葉を、技術を吸収しようとする消防士の姿に、毎年胸が熱くなる。人命救助の最前線で活躍する彼らにとって、「rescue DAYS.JP」での経験は何ものにも代えがたいものとなるのは間違いないだろう。

人命救助のプロフェッショナル達の熱い一日も今日がいよいよ最終日。Third day。写真は、昨日のもの。受講を終えた彼らの表情は、自信に満ち溢れていた。

今日の天気 - 11月10日(木)

時間	0時	3時	6時	9時	12時	15時	18時	21時
天気	☂ 雨	☂ 雨	☂ 雨	☁ 曇り	☁ 曇り	☀ 晴れ	☁ 曇り	☁ 曇り
気温(℃)	5	5	5	6	8	9	7	6



rescue DAYS.JP

日本唯一の大規模イベント / 参加消防士: 250人 / 破壊車両数: 70台 / 見学来場者数見込: 600人

ご自由にお持ち帰りください